

MHC 松本カトマンズ姉妹都市交流事業

参加者募集

第6回ネパール文化紀行

第6回ネパール文化紀行説明会 開催

日時 平成28年10月29日(土) PM2:00~3:30

会場 NPO法人松本ヒマラヤ友好会事務局 松本市島立 4539-7
TEL0263-47-6197

「ネパール文化紀行」から

撮影 鈴木 雅則

主催 NPO 法人 松本ヒマラヤ友好会《MHC》

事務局 松本市島立 4539-7 TEL47-6197 FAX47-5685

E-mail : mhc@lily.ocn.ne.jp <http://www1.ocn.ne.jp/~mhfc/>

後援 松本市 松本市教育委員会 松本市海外都市交流委員会

信濃毎日新聞社 朝日新聞松本支局 毎日新聞松本支局 読売新聞松本支局 産経新聞長野支局 中日新聞社
市民タイムス 長野日報社 松本平タウン情報 NBS 長野放送 TSB テレビ信州 abn 長野朝日放送 テレビ松
本ケーブルビジョン FM長野 長野県写真連盟

事業企画書

MHC 松本カトマンズ姉妹都市交流事業

第6回ネパール文化紀行と報告写真展

—古都カトマンズ探訪&アンナプルナ山群展望ハイキングとルンビニ訪問— 9日間

主催 特定非営利活動(NPO)法人 松本ヒマラヤ友好会

NPO 法人松本ヒマラヤ友好会(MHC)は、ネパール・カトマンズ並びにヒマラヤ地域の人々との友好を深め、相互の理解と発展に寄与することを目的とし、この目的を達成するため、NPO 活動として、文化・芸術・スポーツの振興を図る活動や国際協力の活動を行っております。

そしてこの度、文化交流事業として、**2017年1月6日(金)~2017年1月14日(土)**の日程で、市民参加を募り、松本市との姉妹都市、震災復興なるネパールの首都**カトマンズ市を表敬訪問**し、カトマンズ盆地内の世界文化遺産視察探訪、アンナプルナ山群展望ハイキング、そして**釈迦の生誕地ルンビニの訪問**を行う「**ネパール文化紀行**」を実施します。



ボドナート



カラバイブル



王宮内



釈迦生誕地ルンビニ

また、空路移動の飛行機の丸窓から、また**エベレスト山群へのマウンテンフライト**により、ネパールヒマラヤ 8000m峰がすべてを展望することができます。

この企画に参加され、実際にカトマンズを探訪し、ルンビニを訪問される方々は、ネパールを必ずや「遠くて近い国、日本文化のふるさと」として日本とネパールとの歴史的関係を再認識し、荘厳なヒマラヤの大自然に心を魅了されてやまないことでしょう。



アンナプルナ山群展望ハイキング サランコット



マウンテンフライトと世界最高峰エベレスト 8848m



これらの全ての事業は、2017年10月中旬の日程で、松本駅前の井上デパート本店7階大ホールにて「**第6回ネパール文化紀行と報告写真展**」と題し、パネル写真等約100点にて報告すると共に、参加した方々の作品を展示し、また、この写真展にネパールを撮影した**一般市民の方々の写真も広く公募**します。

出品していただいた優秀作品は、ヒマラヤ写真の第一人者、**山岳写真家内田良平氏**に監修していただき、松本市長賞・カトマンズ市長賞・松本市商工会議所会頭賞・各マスコミ賞等(予定)として表彰し、**市民に開かれたネパール写真展(パネル写真約70点)**として開催します。

この企画を実施する事で、松本をはじめとする長野県内外の人々とカトマンズ並びにネパールの人々との交流が一層推進され、両市民の相互理解と発展に寄与できる事を念願しております。

平成28年10月20日

各 位

特定非営利活動(NPO)法人 松本ヒマラヤ友好会
理事長 鈴木 雅則

MHC松カ姉妹都市交流事業 第6回ネパール文化紀行
—古都カトマンズ探訪&アンナプルナ山群展望ハイキングとルンビニ訪問— 9日間
平成29年1月6日(金)～平成29年1月14日(土)

月日曜	発着地名	時刻	交通	スケジュール (食事)	宿泊
1/6 (金)	東京(成田) 発 ソウル 着 ソウル 発 カトマンズ 着	午前 午後 夜	9:10 11:50 13:25 17:50	早朝貸切バス松本発 午前、東京(羽田空港)発、大韓航空にてソウルへ。着後、大韓航空機でカトマンズへ。(機・機)	ホテル
1/7 (土)	カトマンズ観光			カトマンズ市長へ表敬訪問 を行い、カトマンズ市内の 世界文化遺産 を訪問。夜カトマンズ市およびMHCネパール支部市民等と 交流会開催 (朝・昼・夕)。	ホテル
1/8 (日)	カトマンズ 発 ポカラ 着 / 発 サランコット 着 アンナプルナ展望	午前 午後	国内線 専用車	午前、カトマンズより国内線にてポカラへ。着後、専用車にてサランコットの丘へ。夕刻、サランコットからの夕日の染まる アンナプルナ山群の展望 をお楽しみ下さい。(朝・昼・夕)	山上の ロッジ
1/9 (月)	アンナプルナ展望 サランコット 発 ポカラ 着・泊	滞在	ハイキ ング	早朝、サランコットピークに登り、 荘厳な初日の出 のアンナプルナ山群を拝みます。朝食後、1時間程のハイキングをして展望を楽しみながら下山。ポカラ観光の後、ペワ湖のほとりの静かなロッジに泊まります(朝・昼・夕)	レイク サイド ロッジ
1/10 (火)	ポカラ 発 ルンビニ 着 ルンビニ訪問	午前 午後	特別便	ポカラからは国内線の貸切航空便にてルンビニへ。 釈迦生誕地ルンビニを参詣 。(朝・昼・夕)	ホテル
1/11 (水)	ルンビニ訪問 ルンビニ 発 カトマンズ 着 カトマンズ 発 ナガルコット 着	午後 夕刻 夕刻 夜	国内線 専用車	午前中、 ルンビニのカピラ城跡、平和公園、博物館訪問 をいたします。午後、国内線にてカトマンズへ。着後、専用車にてヒマラヤの連なる山々を展望する ナガルコット へ。(朝・昼・夕)	ホテル
1/12 (木)	ヒマラヤ山群展望 ナガルコット 発 カトマンズ郊外観光 カトマンズ 着	朝 午前 夕刻	専用車	朝、東西に連なるヒマラヤの山々を展望いたします。朝食後専用車にてカトマンズ郊外を中心に世界遺産の チャンガラヤン寺院・古都バクタプール など観光を致します。夜カトマンズ市を招待し 報告夕食会 開催。(朝・昼・夕)	ホテル
1/13 (金)	自由行動 カトマンズ 発	20:30		ヒマラヤ遊覧飛行(エベレスト山群) などお楽しみください。午後自由観光。夕方 MHC奨学生と交流会開催 。 夜現地係員の見送りでカトマンズ発、大韓航空にてソウルへ。 *カトマンズのホテルは、12:00以降は、男女各1部屋で共同利用となります。 (朝・昼・機)	機中泊
1/14 (土)	ソウル 着 ソウル 発 東京(成田) 着	早朝 朝 午後	5:55 9:05 11:35	早朝、ソウル着。着後、大韓航空にて東京(成田)へ。貸切バスで松本、夜到着(機)	

注：日程表明記の国際線航空便は航空会社の都合や現地事情により日程が変更されることがあります

第6回ネパール文化紀行諸費用 —古都カトマンズ探訪&アンナプルナ山群展望ハイキングとルンビニ訪問— 9日間

・ネパールヒマラヤ8000m峰8座を全て展望・

★旅行期間：2017年1月6日(金)～2017年1月14日(土) 9日間

●旅行代金：

お一人様 325,000 円 (2016.10現在) ポカラ→バイラワ バス利用の場合

お一人様 355,000 円 (2016.10現在) ポカラ→バイラワ 貸切(チャーター)飛行機利用の場合

●シングル部屋追加料金：40,000 円 (ロッジ泊含む)

●最少催行人数：6名様

●ネパール内では、現地日本語ガイドがお世話させていただきます。

【旅行費用に含まれるもの】

(1) 交通機関の運賃

●東京(成田) / ソウル / カトマンズ往復航空券代 (大韓航空)

●カトマンズ→ポカラ 片道航空券代

●バイラワ→カトマンズ片道航空券代

●旅行日程に明記した行動中の移動費 *市内観光については(6)をご参照下さい。

(2) 宿泊料金

●旅行日程に明記の宿泊料金および・サービス料金。(2名様で1部屋利用)

予定ホテル：カトマンズ：ラジソンホテル (5★)

サランコット：シェルパ・リゾート (サランコット稜線に建つロッジ)

ポカラ：フィッシュ・テール・ロッジ (ペワ湖サイドに建つ高級ホテル)

ルンビニ：ニュー・クリスタル (釈迦の生誕の地ゲート向かいのホテル)

ナガルコット：クラブ・ヒマラヤ (カトマンズのリゾート地rランタン等ヒマラヤ展望)

(3) 食事料金

●日程表の食事条件に明記の通り(朝食7回、昼食7回、夕食7回)

(4) 手荷物運搬料金

●お一人様あたり国際線は20kg, ネパール国内線は15kg

(5) ネパールでの国際線・国内線利用時の空港使用料。

(6) 市内観光に関して

●日程2日目(カトマンズ終日市内観光)

●日程5日目(ルンビニ半日観光)

●日程6日目(カトマンズ郊外終日観光) *カトマンズ市内および郊外での観光は、専用車とドライバー、ガイド1名を貸し切りといたしますので行き先については現地ガイドとご相談の上、ご調整下さい。入園料は含まれておりませんので別途、現地でお支払いいただきます。

●ヒマラヤ遊覧飛行(エベレスト山群方面・約1時間)

【旅行費用に含まれないもの】※前項の外は旅行代金に含まれておりません。その1部を例示します。

①超過手荷物料金(規定の重量、容量、個数を超える分について)

②クリーニング代、電報・電話料、ホテルのルームボーイ・メイド等に対するチップ、その他、追加飲食費等個人的性質の諸費用およびそれにとりなう税・サービス料金。

③傷害・疾病に関する医療費。

④渡航手続き費用。(旅券印紙代、傷害・疾病保険料金等) (ネパール査証代+取得手数料：7,320円)

⑤日本・カトマンズの空港施設使用料。(成田空港は、7,960円)

⑥松本から発着空港までの交通費(松本発中央タクシーの場合)往復目安27,000 (2016.8現在)

⑦燃油特別付加運賃 *ご出発の1ヶ月前に費用は確定します。現時点では目安0円 (2016年10月現在)

⑧海外傷害保険 約10,000円目安

※その時の状況及び個人の希望により、多少変更となりますが、**全て実費**です。

主 催 NPO法人 松本ヒマラヤ友好会

松本市島立4539-7 TEL0263-47-6197 FAX0263-47-5685

ネパール国内旅行手配 Asian trekking (P) Ltd

エイジアン トレッキング

ASTREK Building P. O. Box 3022

Bhagawan Bahal, Thamel, Kathmandu, Nepal

Tel: +977-1-4424249/4426947/4419265



サエランコットからのアンナプルナ山群

撮影 鈴木雅則